

避難訓練（1月16日）

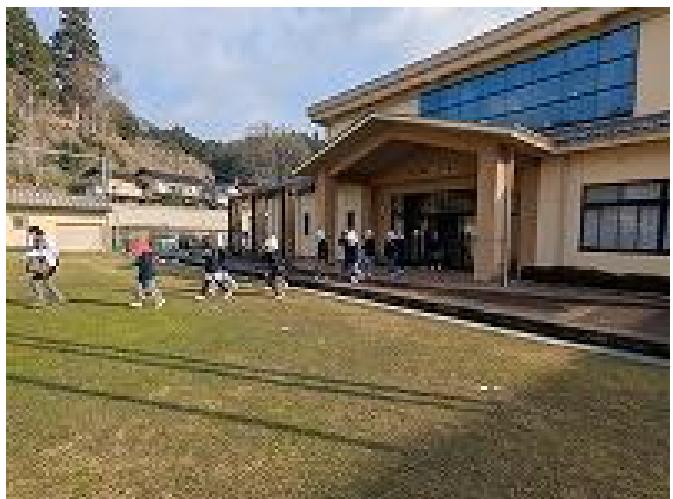
今回の避難訓練は、「地震」を想定したものでした。授業時間の終盤に起こったという想定です。訓練放送になると、さっと机の下に潜り頭を守ります。机の脚をしっかりと握って、揺れに耐えます。



今回は、いつもと違い、避難経路の一部が通行不可能という設定を入れました。こういう場合、素早い判断が求められます。



通行可能な経路で校舎内から脱出できました。「お・は・し・も」を守って、素早く落ち着いて！



座布団兼防災頭巾を被って、避難移動中の頭の保護をしながら避難しました。



さらに今回は、怪我をした児童がいた…という設定も入れました。こちらは主に職員の訓練になりました。



グラウンドに避難し、先生が人数確認し、報告します。無事に全員、避難することができました。



その後は、校長から「様々な状況は数限りなくあるが、避難の基本を学ぶ」という話がありました。担当の先生からも「いつ起こるか分からぬいのが地震であり、そのための訓練である」という話がありました。

